

名古屋第4地方合同庁舎整備等事業 整備概要

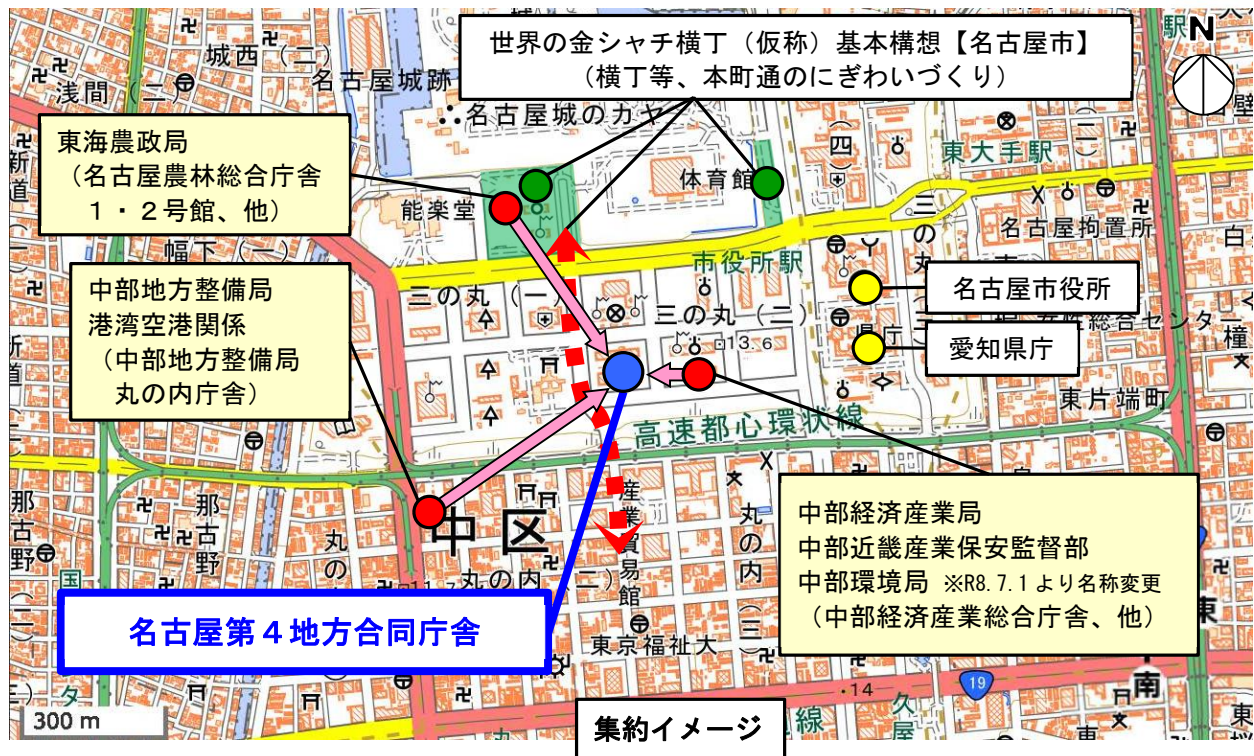
■計画概要

名古屋市三の丸地区に所在する中部経済産業総合庁舎及び名古屋農林総合庁舎は、老朽化による不具合が生じており、災害応急対策活動に必要な耐震性能を有していなかったことから、これらの問題を解消するため、旧名古屋貯金事務センター敷地に計5官署が入居する名古屋第4地方合同庁舎として集約建替を行いました。

本庁舎の整備によって、名古屋市が推進する「世界の金シャチ横丁（仮称）基本構想」エリア内にある東海農政局の早期移転を可能にするほか、一団地の官公庁施設区域内に整備されることにより、まちづくりへ寄与するとともに、災害への対応拠点として地域防災に貢献するものとなります。

■事業概要

- ・住所：愛知県名古屋市中区三の丸2丁目6-2
- ・敷地面積：6,582㎡
- ・構造・規模：RC造（一部S造）／地下1階、地上11階／延べ面積：25,674㎡
- ・入居官署：東海農政局、中部経済産業局、中部近畿産業保安監督部、中部地方整備局港湾空港関係、中部環境局
- ・事業方式：PFI手法（BTO（Build-Transfer-Operate）方式）
- ・事業主体：国土交通省中部地方整備局、農林水産省東海農政局
- ・事業者：名古屋ミナール(株)（構成員：大成建設(株)、(株)東急コミュニティー）
- ・契約期間：令和4年1月31日から令和18年3月31日まで（施設引渡し：令和8年3月20日）



地図出典：国土地理院ウェブサイト：<https://www.gsi.go.jp/tizu-kutyu.html>

事業スケジュール

年度	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R17 2035
PFI 事業	発注手続き 約1年間		施設整備 約4年間					維持管理・運営 約10年間
	1/15 実施方針の公表		埋蔵文化財調査		令和8年3月20日 施設完成・引渡し			
	民間事業者の選定 11/26		基本設計	実施設計				
	事業契約締結 1/31		地上解体	地下解体	建設			

令和8年7月1日現在



庁舎外観（南西側）



エントランスホール



リフレッシュコーナー



事務室



外構（三の丸の森）